

計画の名称 加西市における良好な水環境のまちづくり（重点計画）																											
計画の期間		平成29年度 ～ 平成31年度（3年間）				重点配分対象の該当																					
交付対象		加西市																									
計画の目標		処理施設の統合を行うことにより下水道事業の効率化を推進すると共に、安心安全な市民生活の確保を図る。																									
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		130		A		130		B		0		C		0		D		0		効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0		%	

[illegible]

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30		
配分額 (a)	15	10		
計画別流用増△減額 (b)	0	0		
交付額 (c=a+b)	15	10		
前年度からの繰越額 (d)	0	15		
支払済額 (e)	0	22		
翌年度繰越額 (f)	15	3		
うち未契約繰越額(g)	15	3		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	100	12		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場	通行規制の調整に日数を要		迂回路について地元調整に	
合その理由	したため		不測の日数を要したため	

事前評価チェックシート

計画の名称： 加西市における良好な水環境のまちづくり（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 2) 下水道の諸計画（合流式下水道緊急改善計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 3) 関連する諸計画（河川整備計画等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④定量的指標の明良性 1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境 2) 関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑧地元の機運 1) 事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性	
⑧地元の機運 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○